

## 北会場篇



第9回目は 北会場をウォッチング。  
石狩街道(国道231号)をまっすぐ北へ進み、少し右に曲がると見えてくるオレンジの看板が目印。札幌市北区の住宅地にある住宅展示場です。  
平屋から二世帯住宅まで“実際に住まう広さ”に合わせた間取りが見学でき、1日で回るのがちょうどいい全8棟が建ち並びます。

### 1. 一条工務店

今回は、2棟建っているうちの平屋を取材させていただきました。いつでも人が集えるように玄関ホールを広く取り、目隠しになるよう角度をつけ設置した土間は、玄関先での荷物などを収納する空間に。広々と設計されたキッチンには、オーダーで揃えたカッボードや作業台を取り揃えました。家族だけでのランチは、対面カウンターで調理をしながら楽しみ、お客様を

囲んでの夕食は、お喋りをしながらダイニングテーブルでゆっくりくつろげます。

人が集まる「動」の空間と主寝室・客間の「静」の空間をゾーニングし、水回りは一箇所に集中させ、生活動線にも配慮。バリアフリー対応で通路を広く取るなど、“長く暮らす住まいづくりのポイント”を体験できる、暮らしの質にこだわった贅沢なモデルハウスです。



広々とした玄関。収納スペースもワイドに



バリアフリーで行き来も楽な水回りスペース



リビングの隣には床の間を設けた和室を設置



季節の彩りが楽しめるリビングから見た中庭

### 2. 土屋ホーム

中庭が印象的なスタイリッシュな平屋です。天井高に合わせた高さ2400mmの吊り戸タイプの引き戸は、天井と同じ建具を採用し視覚的な開放感が広がります。中庭を家の中心に設置した間取りで、リビングのソファから見える景色はまるで屋外にいるかのよう。季節折々の表情を日々楽しめる贅沢な造りです。リビング横には現代では珍しくなった床の間を3畳の和室に設置。柔

らかな灯りと畳が「和」の雰囲気奏で、落ち着いた大人の暮らしをイメージさせます。

同じ面材で統一したオーダーメイドのキッチンは、背面収納も充実。生活感を感じさせない上質な暮らしをセットアップしています。さらに、完備されたゆとりのランドリースペースなど、1年の半分近くが冬の私たちの暮らしにとって、北海道の住宅に必要な設備や空間を確認できるモデルハウスです。

### 3. ホーム企画センター

玄関ホール正面に設置されたメイン階段は、一瞬「オブジェ？」と錯覚してしまうようなお洒落な設計。室内に入ると、女性目線で暮らしを快適にする工夫がいっぱいのモデルハウスです。吹き抜けのリビング奥には、一段上がった「畳スペース」を設け、高さを目線を変えたアプローチで動きのある快活な暮らしをイメージさせます。UTには家事スペースを設置。各部屋にも使いやすく考えられた

収納が設けられています。

2階の子供部屋にはロフトを入れ、学習・遊び・就寝を、高さを生かしてゾーニングしました。主寝室は、ベッドルームと書斎コーナー・WICをパーティションでゆるやかに区切り安心感を与えます。住んでから“あって良かった!!”と実感できる暮らしの工夫も、女性コーディネーター目線ならではの嬉しい提案です。



ユーティリティに設けられた家事スペース



生活空間を有効活用した物入があちこちに

住宅収納スペシャリスト  
整理収納アドバイザー  
宅地建物取引士

米村 大子  
Hiroko Yonemura



家事効率の良い住まいは「片づけやすさ」に比例します。のべ900件以上の片づけの現場を解決してきた整理収納アドバイザーの目線と住宅収納の専門家＝住宅収納スペシャリストの目線で「おうち時間が快適になる収納の見どころ・イチオシポイント」をお伝えしていきます。